

# 前橋市立図書館だより

令和3年(2021年)9月 第376号

## 前女生企画の展示を行いました

今年度から新たに市内の高校と図書館が連携し、さまざまな事業を展開する「高等学校連携事業」が始まりました。

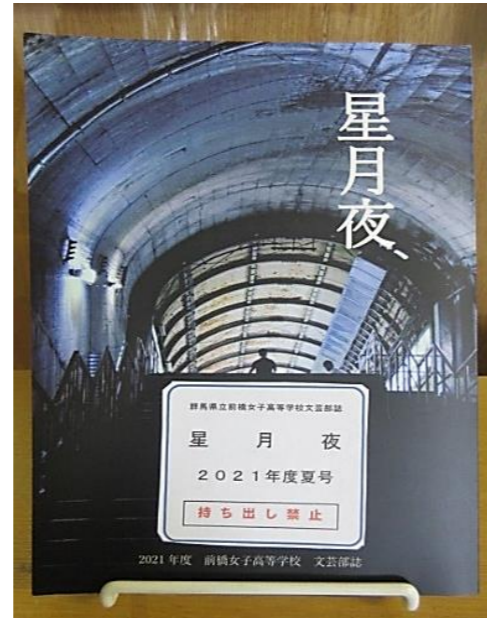
今年度の協力校は前橋女子高校。7月27日から8月22日までの約一か月間、同校文芸部と図書委員会の生徒が企画した特設コーナーを本館に設置。前女生の感性が

キラリと光るコーナーが出来ました。

前女の  
みなさんと

### ■文芸部 部誌「星月夜」を展示■

17人の部員が在籍している文芸部。部員自作の個性あふれる作品(詩・俳句・短歌・小説)を収めた部誌「星月夜」を年に2回刊行しています。たくさんの方に活動を知ってもらいたいとの思いから、部誌を手にとって読んでいただけるような展示を企画。本館2階で展示を行いました。



部誌「星月夜」の最新号 2021年度夏号

### ■図書委員会 特設コーナー■

図書委員は、同校図書室での本の貸出回数を調べ、「前女生のおすすめベスト16」と題して、手書きのポスターでおすすめの本25冊を紹介。本館1階に特設コーナーを作りました。

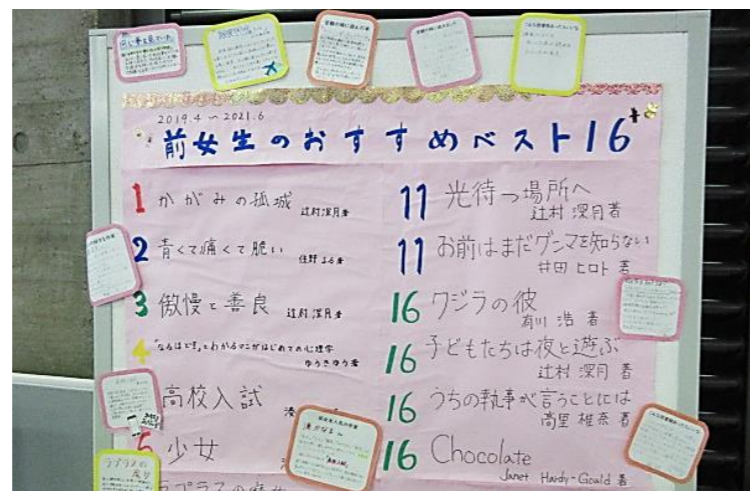
また、コーナーを彩るポップも生徒が手書きで作成。「前女生に人気の作家」「小学生のときに読んだ本」「わたしのおすすめ」「受験の時に読みました」など、1枚1枚丁寧に書かれたポップは読みごたえ充分。足を止めてじっくり読む利用者の姿もみられました。



過去5年間に刊行された部誌を展示



ポップを整理し、読みやすいように工夫して展示



図書委員会作成のポスター「前女生のおすすめベスト16」

## 図書館サマー・フレンズ活動報告

### 図書館で過ごした夏休み

#### ボランティア活動を終えて

夏休み期間中に図書館本館で高校生がボランティア活動を行った「図書館サマー・フレンズ」。今年もさまざまな活動を行いました。

本の修理やリサイクルブックの準備など、図書館の裏側の仕事や2階レファレンス(調査相談)カウンターでの調べごと業務を体験しました。



アドバイスを受けながら実際にパソコンを使って検索



糸でとじる和装本作り

初めて  
参加しました

阿部さん(高1)

図書館にはあまり来たことがないけれど、夏休みを有意義に過ごしたいと思い、初めて応募しました。

糸とじ本作りを体験しました。初めは難しそうだなあと思ったけれど、意外と簡単にできました。穴をあける作業がとても大変で時間がかかり苦勞しました。

また来年も参加したいと思っています。

8月5日に行われた「Pまつり」。

「Pまつり」とは特定のページの好きな一文を抜き出し、本と一緒に紹介する遊び感覚の展示。

フレンズのみなさんが選んだお気に入りの本の85ページから一文を書き写して紹介、展示しました。



本を並べる時はバランスをみながら



展示期間中はほとんどの本が貸し出しになるほど反響がありました

■夏休みイベントを開催しました■

8月7日(土)、本館3階視聴覚室で妖怪やおばけが登場する絵本と紙芝居を集めた「こわいはなし」の読み聞かせイベントを開催しました。

当日は小学生と保護者の親子9組が参加。図書館職員が読み手となり、「おにばばときんのくさり」「くわず女房」などの話を感情豊かに迫力のある声で読み聞かせ。

また、職員が作成したオリジナル絵本「もちちゃんとしりたがりのニャー」も紹介されました。

最後は「おばけのてんぷら」の大型絵本を歌や効果音を交えて楽しく読んで終了しました。



■9月は自殺予防月間です■

毎年、多くの方が自ら命を絶っています。自殺は個人の意思や選択と思われがちですが、実際には複雑な要因から、心理的に追い込まれた末の死と言えます。

一人で悩みを抱え込むと「もう自殺するしかない」と思い込んでしまうことがあります。その悩みを誰かに話してみましょう。話すことで気持ちが軽くなることもあります。一人で抱え込まず、周りの人に助けを求めてください。

悩んでいるような人に気づいたら、まずは「どうしたの」と声をかけて話を聞き、必要と感じたら専門の相談機関を紹介しましょう。

保健予防課 ☎027-220-5787

心の健康相談統一ダイヤル ☎0570-064-556

群馬いのちの電話 ☎027-221-0783

■自殺予防のためのブックキャンペーン■

南橋分館、東分館で自殺予防の特設コーナーを設置します。設置期間は以下のとおりです。

南橋分館:8月24日(火)~9月8日(水)

東分館:9月10日(金)~9月27日(月)



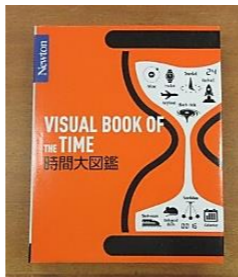
過去の展示の様子

『時間大図鑑』

VISUAL BOOK OF THE TIME  
(Newton 大図鑑シリーズ)

原田知広、田中真樹監修/ニュートンプレス

時間とはなんでしょう。私たちの生活に、あたりまえのように流れている時間ですが、物理学や宇宙論、生命科学、心理学など、多くの分野にまたがり、今なお研究者たちを悩ませている大きな謎です。時間についてさまざまな側面から紹介します。



新着  
図書

『世界初のビジネス書』

15世紀イタリア商人ベネデット・コトルリ15の黄金則

ベネデット・コトルリ著、アレッサンドロ・ヴァグナー編

伊藤博明訳/すばる舎

東方貿易を背景に、ルネサンス時代に全盛期を迎えたイタリアで活躍した商人、ベネデット・コトルリがビジネス成功の秘訣を記した「商売術の書」から富と成功を得るための15の黄金則を紹介。



図書館の休館日	
祝日の場合は開館、翌日に休館	
前橋市立図書館本館、上川淵・下川淵・桂萱・総社・元総社・南橋・大胡・富士見・総合教育プラザ分館	月曜
城南・芳賀・東・清里・宮城・粕川分館	木曜
前橋こども図書館	第4水曜

■司書のおすすめ■

各分館スタッフがおすすめの1冊を紹介

桂萱分館スタッフ

「華氏451度」

レイ・ブラッドベリ/著 伊藤典夫/訳

早川書房

皆様は「ディストピア小説」というジャンルをご存じでしょうか? ユートピアが理想的で自由な世界だとすれば、ディストピアはその逆をいくものです。不自由で異端を決して許さない世界と言えるのではないのでしょうか。

さて、今回紹介する作品は科学的な文明は高度でありながら、本が忌むべき禁制品となった未来を舞台にしたお話です。主人公は、昇火士(ファイアマン)と呼ばれる職業につき、自身の仕事に誇りを持っていました。そんな彼の仕事は、禁制品である本を燃やすこと。

「本を燃やすのは楽しかった。(中略)夢にまで見るのは本が鳩のように羽ばたきながら死んでゆくことを眺めること。本がきらめく渦を描きながら、煤けた黒い風に乗って散ってゆくのを眺めることだった。」

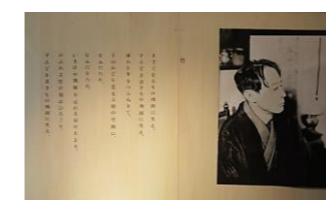
こう語った彼が、物語の最後に自分がある世界のあり方と「本」という存在にどんな考えを持つのか。伊藤典夫さんの粋な翻訳と共に楽しみください。

ちなみに、タイトルにある「華氏451度」とは、書物の紙が引火する温度の事を言うそうです。本好きにとっては、なんとも恐ろしい言葉ですね。

編集よもやま話

墨痕鮮やかな棟札が出迎えてくれる前橋市立図書館コレクション展、その多彩な展示品の中に、前橋城の瓦がありま。昭和49(1974)年の本館建設時に出土したものが、とワクワクしましたが、なんでも大正時代に活動した歴史研究有志の会、古前橋研究会が県庁裏の利根川崖で採取したもの、その事務局が当時市立図書館にあったため保管している、とのことでした。

前橋の歴史・人物・美術をテーマにした展示が数多くありますが、個人的には、幕末の浮世絵師、橋本貞秀が描いた「伊香保八景」、当時の筆使い、色使いに惹かれました。来月12日まで開催しておりますので、図書館本館にお立ち寄りの際は、ぜひ2階展示室にも足を運びください。(大野)



新型コロナウイルス感染拡大防止のため利用制限を行っております。

詳しくはお問い合わせください。

前橋市立図書館だより第376号 令和3年9月発行

〒371-0026 前橋市大手町二丁目12-9 TEL 027-224-4311 FAX 027-243-1877



前橋こども図書館

☎027-230-8833

■臨時休館のお知らせ■

新型コロナウイルス感染症感染拡大を防止するため、当分の間、臨時休館します。



なお、予約資料の受け渡し及びブックスタート絵本引き換えを館外入口にてお受けいたします。

■図書除菌機の寄附をいただきました■

8月17日(火)に前橋ロータリークラブ様より図書除菌機1台の寄附を受けました。

この除菌機は1度に6冊の本を30秒で除菌することができます。貸し出し手続きが終わった本の除菌にご利用ください。

